KAWASAKI CLUB NEWS
vol.17
Sep. 2015

上海中医薬大学との友好提携の包括協定を締結

川崎学園と上海中医薬大学とは、1984年（昭和59年）に友好提携の協定を締結して以来、今日まで共に誠意ある協力と交流を行い、友好関係の発展、教育活動の推進を進めてきました。

8月25日㈫西館棟16階大会議室で行われた協定書の締結式では、川崎誠治理事長をはじめとする各大学学長と上海中医薬大学　徐建光学長など5人の出席のもと、川崎理事長と徐学長が「友好と協調の精神に基づいて、医学及び医療福祉学の教育研究等の分野における交流活動を発展させる」など7項目からなる友好提携協定書に調印しました。

徐学長は「教職員・学生の相互訪問、学術交流、留学生受け入れなどを通じて友好交流を深めたい」と述べられ、川崎理事長は「初代理事長の川崎祐宣の心には、日中両国の友好親善と日中医学会の学術交流の促進、発展の強い思いがあり、今回の調印を新たな起点として今後更に交流が深まることを願っている」と挨拶されました。

調印式当日は、医科大学、附属病院、医療福祉大学及び岡山の新病院の工事進捗状況を見学され、帰国後、徐学長から「綺麗で立派な施設を見学させていただき理解をより深めることができた。いっそう川崎学園との友好関係の発展と社会医療福祉への奉仕に努めたい」というお礼状をいただきました。

徐学長のほか上海中医薬大学から来学された先生は、次の方々です。（敬称略）

大学院 常務副院長	陳 躍来	基礎医学院 院長	陳 曉
国際交流処 処長	鄭 林贇	国際交流処 事務室主任	任 怡君

KAWASAKI CLUBラウンジ（本館棟8階）では、川崎学園祭の第1回～40回のパンフレットや卒業アルバム、学報、川崎学園だより、創立記念誌等を揃えており、自由に閲覧いただけます。
（入室時にCLUBカードをご提示ください。メンバー以外の方の同伴もOKです。）

第41回 川崎学園祭 2015.10.10㈯11㈰

統一テーマ
「All *Four* One」

みんなで一つのことを成功させようと盛り上げようという思い（for one）に、第41回（four - one）を重ねて統一テーマとし、4校（four）をはじめとする学園の絆を一層深め併せて地域に開かれた学園祭にしたいという学園祭実行委員たちの思いが込められています。

イベント情報

前夜祭、仮装行列、東北復興支援展、チャリティバザー、SONAR POCKETライブ、中村蒼トークショー、お笑いライブなど、多彩な催しがあります。詳細は、学園祭のWebサイトで。

http://www.kawasaki-m.ac.jp/festival/

※職員学生駐車場を無料開放しますが、駐車台数の関係上、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

医学講演会

10日㈯ 13:30～15:00

「ひざと股関節の痛みの原因と対策」

講師 三谷 茂（医科大学 骨・関節整形外科学教授、附属病院 整形外科部長）
会場 現代医学教育博物館　3階講堂
問合せ先 ☎086-464-1164
附属病院　病院庶務課

医学展

10日㈯・11日㈰ 9:30～17:00

「かわさき骨ランド」 ―ロコモって何?―

骨について、5つのブース（ロコモ・ひざ関節・骨粗しょう・腰痛・リウマチ）企画展示、骨年齢の計測、ロコモテスト　ほか
会場 現代医学教育博物館　2階大講堂
問合せ先 学園祭実行委員会「医学展」担当

学園祭同時開催 各種行事

公開講座

《川崎医科大学》

『運動器』　11日㈰ 10:00～11:00

講演1 **「スーパーマイクロサージャリー ―再接着、リンパ浮腫、手の先天異常への応用―」**
講師 長谷川 健二郎（手外科・再建整形外科学特任教授、附属病院 整形外科部長）
講演2 **「骨粗鬆症について」**
講師 大成 和寛（脊椎・災害整形外科学講師、附属病院 整形外科医長）
会場 医科大学　校舎棟9階M-911教室
問合せ先 ☎086-462-1111（内線26030）研究支援係

《川崎医科大学附属川崎病院》

『がん治療:専門医はなぜその治療を提案するのか?』

10日㈯ 14:30～16:30

講演1 **「乳がんに対する今日の診療」**
講師 中島 一毅（医科大学 総合外科学准教授、外科副部長）
講演2 **「注目のがん免疫療法」**
講師 山根 弘路（医科大学 総合内科学4准教授、内科副部長）
講演3 **「消化器がんの集学的治療」**
講師 髙岡 宗徳（医科大学 総合外科学講師、外科医長）
会場 岡山県総合福祉会館　1階大ホール（岡山市）
事前申込必要　**問合せ先** ☎086-225-2171 庶務係

《川崎医療短期大学》

『身の回りにいる目にみえない微生物の不思議』

10日㈯ 13:30～15:00　※松丘会ホームカミングデー共催

講師 黒川 幸徳（臨床検査科准教授）
対象 一般、高校生
会場 医療短期大学　体育館102教室
事前申込必要　**問合せ先** ☎086-464-1032 公開講座係

オープンキャンパス（事前申込不要）

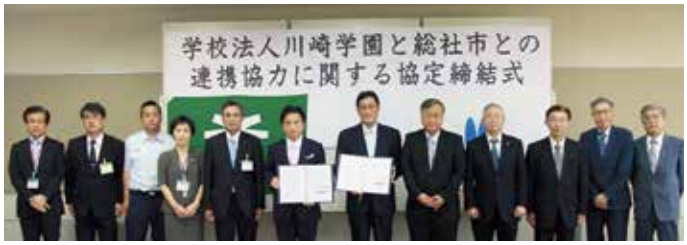
- **川崎医科大学** ―― 10日㈯ 10:00～15:00
  ☎086-464-1012 教務課
- **川崎医療福祉大学** ―― 10日㈯・11日㈰ 10:00～15:00
  ☎086-464-1004 入試課
- **川崎医療短期大学** ―― 10日㈯・11日㈰ 9:00～15:00
  ☎086-464-1033 教務課入試係
- **川崎リハビリテーション学院** ―― 10日㈯ 13:30～16:30
  ☎086-464-1179 事務室

ホームカミングデー

- **川崎医療福祉大学同窓会　第9回ホームカミングデー** ―― 10日㈯・11日㈰ 10:00～17:00
  医療福祉大学　厚生棟3階レストラン
- **川崎医療短期大学同窓会（松丘会）第4回ホームカミングデー** ―― 10日㈯10:00～15:00
  医療短期大学　体育館西側と校舎棟2階学生ホール

松丘会発足40周年記念講演会　10日㈯10:30～
「よろこびを力に　～有森流　苦境を乗り越える方法～」
講師 有森 裕子（元プロマラソン選手）　会場 医療短期大学 校舎棟2階200大講義室
講演会はどなたでもご参加いただけます。事前申込必要　問合せ先 ☎086-464-1032 医療短期大学同窓会

総社市と川崎学園が医療・保健・福祉などの分野で包括連携協定締結



総社市と川崎学園は、7月24日㈮、医療・保健・福祉等の分野で連携し、地域社会の持続的な発展と人材育成に寄与することを目的とした協定を結びました。

総社市役所で行われた締結式には、総社市関係者及び川崎学園の施設長が出席し、片岡聡一市長と川崎誠治理事長との間で協定書が取り交わされました。

これまで総社市には実習生（看護・栄養）を受け入れていただいている一方、川崎学園は総社市の各種審議会への参画及びがん検診の受託・実施等を行ってきましたが、更なる連携強化を図るため、地域の医療・保健・介護・福祉・教育の充実、川崎医科大学や川崎医療福祉大学などが持つ専門性を生かした地域振興、学生及び卒業生が地域の担い手として活躍するための仕組みづくりなど6項目の連携協力事項が盛り込まれました。

片岡市長は、「今まで以上に川崎学園に総社市民の安全・安心・いのちにとって最も大切な根幹の部分を担っていただけることになり感謝に堪えない。総社市として、学生のインターンシップ・現場研修を受けとめる仕組みづくりも進めていきたい」と期待を述べられました。

川崎理事長は、「現在、総社市内の高校出身者170名が学園に在学しており、700名近い卒業生が総社市に居を構え、地域の医療福祉人として活躍。また、総社市からは毎年延べ4万人の外来患者さんが受診されており、この度の協定を機に、総社市と地域のニーズを共有し、総社市の医療・保健・福祉の充実のため、学園が更に貢献できるよう努めたい」と挨拶。学園が行政機関と包括連携協定を結ぶのは倉敷市に次いで2番目です。

公開講座・セミナーのご案内（9月～H28.3月）

川崎医科大学附属病院

第11回 Oncology Seminar

「がんのチーム医療　― 放射線療法と看護 up-to-date ―」
10月31日㈯ 13:30～16:00
会場 医科大学 校舎棟7階　**対象** 医療従事者　**参加無料**　**申込必要**
問合せ先 ☎086-462-1111（内線22612）地域医療連携室

平成27年度　認知症啓発イベント

「見て・聞いて・触れて　認知症を知る一週間」
パネル展示、無料相談会、もの忘れセルフチェックなど
11月24日㈫ ～27日㈮ 12時～15時
会場　附属病院 本館８階ラウンジ　**対象** 一般　**参加無料**　**申込不要**
問合せ先　☎086-464-0661　認知症疾患医療センター

川崎医科大学附属川崎病院

ヘルスケアセミナー in 川崎病院

第5回「肺炎予防の身体づくり」
11月14日㈯ 14:00～16:00
講師 濵口雄喜（リハビリテーションセンター理学療法士）
第6回「生活習慣が変わればあなたの体も変わる!　一皆で長生きしませんか?ー」
H28.3月12日㈯ 14:00～16:00
講師 山田桜子（健康管理センター保健師）
会場 附属川崎病院 東館9階会議室　**対象** 一般　**定員** 30名　**参加無料**　**申込必要**
問合せ先 ☎086-225-2171 庶務係

せとうちクリニカル・ベストプラクティス・ミーティング

第5回「かゆみ、カサカサ肌、老人性乾燥皮膚症はこれで治せ」
9月26日㈯ 14:00～16:00　**講師** 牧野英一（皮膚科学講師、皮膚科医長）
第6回「冬に向けて～感染のいろは～」
10月24日㈯ 14:00～16:00　**講師** 松田真哉（医療安全管理部院内感染管理者）
第7回「摂食・嚥下機能の基礎知識　安全に食べられる工夫」
11月28日㈯ 14:00～16:00　**講師** 安永圭一郎（リハビリテーションセンター言語聴覚士）
第8回「知っておきたい　糖尿病ケアあれこれ」
H28.2月27日㈯ 14:00～16:00　**講師** 岡邉和恵（看護部糖尿病看護認定看護師）
第9回「形成外科領域　褥瘡における最新治療とケア」
H28.3月5日㈯ 14:00～16:00　**講師** 山本雅之（形成外科学講師、形成外科医長）
会場 附属川崎病院 東館9階会議室　**定員** 30名　**参加無料**　**申込必要**
対象 医師、看護師、臨床工学技士、ソーシャルワーカー、ケアマネージャー等
問合せ先 ☎086-225-2133　地域医療連携室

Webサイト「岡山医療ガイド」の川崎医科大学附属病院・附属川崎病院の各ページには、関連ニュースが多数掲載されています。（ ）は掲載日。

- 胃の巨大模型、内視鏡手術を体験 川崎医科大の教育博物館(9/3)
- メタボさよなら運動教室(9月) 川崎医科大附属病院健康診断センター(8/28)
- 川崎学園と上海中医薬大包括協定 医学・福祉で交流促進(8/26)
- 医師、看護師の仕事体験 川崎医科大で子ども教室(8/19)
- 開業医らから心疾患相談 川崎医大病院がホットライン(7/30)
- 医学・医療用イラスト人材育成へ 川崎医福大拠点に学会設立(7/21)
- 台湾事故「感染症対応が課題」支援の川崎医科大医師ら会見(7/19)
- 保育士ら対象、発達障害児どう支援 倉敷・川崎医科大附属病院で研修(7/7)
- 学生デザインの木工製品を商品化へ 真庭、障害者の就労支援の事業所 川崎医福大(7/7)
- ネパール大地震被災者の現状は JICA派遣の看護師に聞く 川崎医大附属病院(6/28)

川崎医療福祉大学

第3回 公開講座

「街の輪、人の和～これからの岡山の福祉～」　11月28日㈯ 9:30～12:00
講師 李 永喜（医療福祉学科准教授）・直島克樹（医療福祉学科講師）
太田清美（保健看護学科講師）・三上史哲（医療情報学科講師）
会場 医療福祉大学 講義棟 4601教室　**対象** 一般　**参加無料**　**申込不要**
問合せ先 ☎086-462-1111（内線54215）公開講座係

公開セミナー

「中高年者のための水中運動」　10月6・13・20・27日㈫ 10:00～12:00
講師 小野寺 昇（健康体育学科教授）　**会場** 医療福祉大学 温水プール
対象 一般　**定員** 各30名　**参加費** 1回500円　**申込必要**
問合せ先 ☎086-462-1111（内線54531）健康体育学科実習室

「チーム医療のための医療プロジェクトマネジメント研修セミナー」
11月21日㈯ 13:00～19:00　H28.2月20日㈯ 13:00～19:00
講師 宮原勅治（医療秘書学科、医療情報学科教授）・山本智子（医療秘書学科准教授）
会場 医療福祉大学 本館棟3階西3102教室
対象 医療現場の管理者、医師、看護師、およびすべての医療従事者
定員 各20名　**参加無料**　**申込必要**
問合せ先 ☎086-462-1111（内線55056）医療秘書学科 山本

「地域における子どもの貧困問題に対する支援活動の創出～学生と多様な地域主体の協同による取り組みと可能性～」
12月12日㈯ 13:00～15:30　**講師** 直島克樹（医療福祉学科講師）
会場 医療福祉大学 講義棟 4603教室　**対象** 一般、学校関係者等　**定員** 100名程度　**参加無料**　**申込不要**
問合せ先 ☎086-462-1111（内線54510）医療福祉学科実習室

10/10・11学園祭と同時開催はP1に掲載しています。　詳細は、各施設のWebサイト等でお知らせいたします。

学園の今（H27.6月～9月）

Webサイトで最新のトピックをご覧いただけます。（ ）は開催日　川崎学園HP > News&Topics　KAWASAKI CLUB HP > 学園の今　各施設Webサイト

- ◆ネパール大地震被災者治療活動報告会(6/30～)
- ◆第３回医療連携懇話会　附属川崎病院(7/8)
- ◆川崎医学・医療福祉学振興会 助成金贈呈式(7/8)
- ◆台湾粉塵爆発事故に対する医療支援(7/12～15)
- ◆総社市との包括連携協定締結(7/24)
- ◆西日本医科学生総合体育大会壮行会(7/25)
- ◆かわさきわくわくこどもまつり2015 医療短期大学 医療保育科(7/25)
- ◆医科大学 防災訓練(7/29)
- ◆かわさき夏の子ども体験教室2015(8/18,19)
- ◆上海中医薬大学と友好提携協定書調印(8/25)
- ◆KAWASAKI CUP EX 2015(9/5)
- ◆備前市との包括連携協定締結(9/15)
- ◆川崎塾4期スタート(9/19)

川崎学園の国際貢献活動への取り組み

1.台湾粉塵爆発事故に対する医療支援

6月27日㈯台湾でコーンスターチによる粉塵爆発事故が起きた。負傷者は13歳～33歳までの若者約500名。多くの患者が体表面積の50%以上の熱傷を負い、傷は深く、熱気を吸い込む気道熱傷も負った。最短期間で、救命はもちろん、機能的・美容的問題をできるだけ残さないよういかに治療するか、最初の治療プランニングが大きく影響する。

非常事態の台湾の病院を支援するため、日本医師会が集中治療、熱傷治療、感染症治療の分野からそれぞれエキスパートを人選し、6名を派遣することとなった。私は集中治療学会理事長である氏家良人先生（川崎医科大学　救急総合診療医学特任教授、附属病院　救急科部長）のご尽力と救急科スタッフの協力により、その派遣メンバーとして赴くことができた。7月12日㈰～15日㈬の４日間、台湾の５病院を訪問し熱傷治療のアドバイスや意見交換を行った。今後、具体的な医療行為を行うことができる協定が結ばれた後には、手術などの医療行為に関しても支援できるようになり、日本医師会として継続した支援が期待されている。

三軍総病院での回診

衛生福利部長、台湾の医療支援NGOメンバー代表と（後列左から3番目が山田医師）

今回の事故は、工業地帯があり花火大会がある日本でもいつ起こってもおかしくない災害である。同時に500名の熱傷患者が発生した場合、どのようにトリアージし、どの病院に、どんな状態の患者を、何名、どうやって搬送するか。病院側はどのように受け入れ、治療にあたる医療者をどのようにして集めるか。台湾では軍が出動し、500名の患者を約５時間で入院までこぎ着けることができたが、熱傷を診たことがない医療者が熱傷を診なければならない状況となっている。対岸の火事ではない今回の事故、明日我が国で起きるかも知れないという心構えで対策を練る必要があると考える。

（川崎医科大学附属病院 救急科 山田祥子医師の手記より）

2.ネパール大地震被災者治療活動

4月25日㈯ネパールの首都カトマンズを直撃した大地震（M7.8）にJICAのJDR（Japan Disaster Relief Medical Team）医療チームの一員として派遣された川崎医科大学附属病院　高度救命救急センターの鼠尾弘恵看護師による帰国報告会が、6月30日㈫の附属病院をはじめとして、附属川崎病院、医療福祉大学、医療短期大学において開催され、537名が参加しました。

8,000人を超える死者と800万人を超える被災者に国際的な救援が必要とされ、鼠尾看護師は、緊急支援の要請で第一陣として現地に向かいました。今回のネパール政治ミッションは、通常の外来診療・モバイル診療に加え、入院・透析・手術機能を有し人材と資機材を備えた「機能拡充のチーム」としての日本初の任務でした。救援活動を行ったバラビセ村は、山岳地帯でインフラが十分でない状況でしたが、日本の援助隊が診療するという情報を聞きつけ10時間もかけて診療を受けに来るなど、日本の医療チームに対する期待の高さが分かりました。診療をした患者は645名で、うち手術は12件、外傷者が多かったということです。JICAで、いつでも出動できるように自己鍛錬や医療チームの訓練を重ねてきたことが、救援活動においてプロの集団としての実践につながったことも報告されました。

左端が鼠尾看護師

第1次隊（4/28～5/11）として派遣されたJICA国際緊急援助隊（JDR）医療チーム

鼠尾看護師は、「言葉の壁は高かったのですが人との関わりを大事に、少しでも多くの人に寄り添い、役に立ちたいという思いを大切に活動しました。国際派遣は多くの支援サポートがあればこそ可能です」と語りました。今回の報告会を通して、災害拠点病院としての役割や災害活動について考え、いつでもどこでも災害が起こる、その時医療従事者としてどう行動するかなど改めて考える機会となりました。　（川崎医科大学附属病院 看護部）

本学園の教職員が 会長・実行委員長を務めます

学会・研究会名	開　催　日	会　　場	代　表　者
第48回 日本小児呼吸器学会	2015/10/23～24	倉敷市芸文館	会　長：尾内 一信（川崎医科大学 小児科学教授）
第26回 日本小児呼吸器外科研究会	2015/10/24	倉敷市芸文館	会　長：植村 貞繁（川崎医科大学　小児外科学教授）
第40回 日本遺伝カウンセリング学会学術集会	2016/4/3～6	国立京都国際会館	大会長：山内 泰子（川崎医療福祉大学 医療福祉学科准教授）
第20回 日本渡航医学会学術集会	2016/7/23～24	倉敷市芸文館	大会長：中野 貴司（川崎医科大学 小児科学教授）
第4回 日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 総会・学術講演会	2016/9/2～3	倉敷市芸文館	学会長：原田　保（川崎医科大学 耳鼻咽喉科学教授）

診療科ご案内

川崎医科大学附属病院 循環器内科

上村 史朗 教授

循環器疾患は中年から高齢者に多い病気で、おもに生活習慣病が原因となります。日本の総人口は減少に転じましたが、65歳以上の高齢者人口は増加しますので、循環器疾患の予防や治療はこれからの時代さらに重要になります。

当科は、本年1月から体制が一新しました。あらゆる循環器疾患について安全で高度な医療を提供することをモットーに活動していきます。特に、心エコーやCTを用いた非侵襲的な検査と血管内イメージング法を用いた精細な検査を組み合わせてより精度の高い診断を目指しています。また、24時間相談に応じるホットラインを開設するとともに、心筋梗塞や心不全など命にかかわる状態にはヘリコプター搬送を含めた24時間で対応できる体制を構築して、地域医療に貢献していきたいと考えます。

診療科ご案内

川崎医科大学附属川崎病院 皮膚科

皮膚科は、皮膚に生じた疾患はもちろんのこと、頭部毛髪の疾患や口の中の粘膜病変、指先の爪の疾患まで全身の皮膚・粘膜に症状を引き起こす全ての疾患を治療の対象とします。対象年齢も乳幼児から高齢者までと幅広いのが特徴です。

当科では水疱症、薬剤アレルギー、アトピー性皮膚炎、乾癬（かんせん）、円形脱毛症、白斑などの内科的治療を行う皮膚疾患や、皮膚悪性腫瘍、ケロイドなど手術を中心とした外科的治療を行う皮膚疾患に至るまで、幅広く皮膚疾患の専門的な治療に取り組んでいます。

青山 裕美 教授

また、光線治療や人工爪処置など特殊な治療法や、金属/薬剤アレルギーなどに対する各種アレルギー検査、皮膚悪性腫瘍に対するセンチネルリンパ節生検にも対応しています。

新築工事進捗状況 川崎医科大学附属川崎病院

工事は順調に進んでおり、建物の主要構造部分（柱・床など）を作る躯体工事は、8月末には11階床面まで完成しました。

躯体工事を終えた階では配線・配管等の設備工事や壁間仕切り工事などを進めています。また、外壁や窓枠等の取付けを行う外装工事も進み、低層階の外装工事が完了したところから外部足場を解体し、外壁が見えるようになりました。最上階である15階（高さ約70m）は12月にでき上がります。完成は、平成28年8月の予定です。

工事全景（平成27年8月26日撮影）

平成28年度 入試情報

平成27年9月現在の情報です。詳細は各施設のWebサイトをご覧ください。

	試験区分	出願期間	試験日	合格発表	募集人員
川崎医科大学	特別推薦入試	11/2～10	一次 11/14(土)	11/21	中国・四国地域枠 約15名
			二次 11/28(土)	12/4	岡山県地域枠 約 5名
	一般入試	12/7～1/15	一次 1/24(日)	1/26	一般 約60名
			二次 1/29(金)又は30(土)	2/3	静岡県地域枠 5名 長崎県地域枠 5名
	大学院	10/2～15	11/2(月)	11/18	25名
川崎医療福祉大学	特別入試・社会人特別選抜・帰国生徒特別選抜	10/5～23	11/1 (日)	11/6	186名
	推薦入試	11/9～27	12/6 (日)	12/10	172名
	一般入試前期	1/5～25	2/1 (月)	2/5	279名
	一般入試後期	2/19～3/9	3/16 (水)	3/19	29名
	センター試験利用入試前期（※1）	1/5～25	―――	2/5	63名
	センター試験利用入試後期（※1）	2/19～3/9	―――	3/19	30名
	編入学二次（※2）	―――	2/23 (火)	―――	―――
	大学院入試 修士課程・博士後期課程2期	2/8～15	2/23 (火)	2/27	修士 26名 博士 17名
川崎医療短期大学	AO入試後期	10/1～16	10/25 (日)	10/30	40名
	推薦入試（指定校・公募）	11/2～20	11/29 (日)	12/4	109名
	一般入試前期	1/5～23	1/31 (日)	2/5	130名
	一般入試後期A（※3）・後期B（※4）	2/23～3/9	3/17 (木)	3/19	31名
川崎医科大学附属高等学校	専願入試	1/4～14	1/17 (日)	1/20	約20名
	一般入試	2/8～18	2/21 (日)	2/24	約15名
川崎リハビリテーション学院	社会人特別入試	10/2～16	10/25 (日)	10/30	8名
	推薦入試（指定校・公募）	11/2～20	11/29 (日)	12/4	17名
	社会人入試	11/2～20	11/29 (日)	12/4	8名
	一般入試	1/5～23	1/31 (日)	2/5	17名

オープンキャンパス 学校説明会

学園祭同時開催はP1参照

川崎医療福祉大学

平成28年 3月21日 (月・振)
13:00～16:00
医療福祉大学・医療短期大学・リハビリテーション学院
入試説明会同時開催（施設見学含む）
問合せ先 ☎086-464-1004 入試課

川崎医科大学附属高等学校 学校説明会

第3回 11月8日 (日)
10:00～14:00
問合せ先 ☎086-462-3666 事務室

詳細は各施設Webページをご覧ください。
上記日程以外で個別に見学等のご希望の方は、各施設にお問い合わせください。

（※1）大学入試センター試験のみ利用し、個別学力検査等は課さない。
（※2）8/28の試験で定員を充足しなかった場合実施。
（※3）大学入試センター試験を利用する試験。
（※4）本学入試問題による試験。看護科、医療介護福祉科、医療保育科のみ。

KAWASAKI CLUB

KAWASAKI CLUBは、学園の卒業生と退職した職員を対象に、生涯学習・生涯教育の場として発足しました。情報誌として年2回「KAWASAKI CLUB NEWS」をお届けいたします。KAWASAKI CLUBの運営や「KAWASAKI CLUB NEWS」へのご要望ご提案をお待ちしています。
住所変更・カード紛失等がございましたら、メールか電話にてお知らせください。
また、「KAWASAKI CLUB NEWS」が届いていない方をご存じでしたら、情報（氏名、住所等）をお寄せください。
☎ 086－464－1546（いごよろしく） ✉ club@med.kawasaki-m.ac.jp 〒701-0192 倉敷市松島577（川崎学園内 本館棟8階）